

# ENDURO

TRAIL RUNNING WRISTWARE



COMPASS  
MAX



**ENDUROアウトドア腕時計**をご購入いただき、ありがとうございます。この製品は、レクリエーション機器でも最新鋭製品です。

この腕時計は高感度の技術機器であることにご注意ください。適切なケアやメンテナンスをすることで、長年使用することができます。しかし、ケアや取扱が不適切な場合、各種センサーに障害が起こったり、機能が停止したりする場合があります。

本マニュアルは、腕時計の各機能の設定および操作に習熟していただくために、読みやすいセクション構成がなされています。実際にご使用になる前に、本マニュアルのセクションすべてを熟読し、実際にご使用になる前に操作方法をよく確認してください。

**適切なセットアップおよび操作をしていただくことで機器の性能を高め、機器をご愛用いただけます。**

**警告：**エクササイズプログラムを始め、激しい身体活動を行う前に、医師の健康診断を受け、適切なプランを確認することを強くお勧めします。

**注意：**この腕時計は、5ATMの静圧の防水対応です。また、シャワーを浴びたり、軽い水泳をしたりする場合は身に着けたままでも問題はありません。

しかし、水中での長時間におよぶ使用は、可能な限り避けていただくことをお勧めします。

**注意：**ユニットが湿っていたり水中にあるときは、キーは押さないように注意してください。キーのシールから湿気が浸透し、ユニットの破損につながったりすることがあります。

**注意：**強い磁場に置くと、コンパス（Enduro Compass）ユニットが誤作動したり、コンパスセンサーが永久に破損したりする原因になる場合があります。ユニットは、磁場から離して保存してください。

## 目次

本マニュアルの使い方	5
ケアとメンテナンス	6
バッテリーの交換	7
腕時計のリセット	8
表示マークとその意味	9
キーとその機能	11
操作モード	13
<b>腕時計機能の設定</b>	<b>14</b>
EL/BACKLIGHTシステム	14
タイムゾーン1の表示/タイムゾーン2の表示	15
時間/日付の設定	16
クロノグラフの設定	18
タイマーの設定	19
コンパスの調整	22
デイリーアラームの設定	25

## 目次

<b>腕時計の操作</b>	<b>27</b>
クロノグラフの操作	27
クロノグラフ・データのレビュー・メモリー	28
走行/運動のレビュー	29
カウントダウン・タイマーの操作	30
コンパスの操作	31
<b>機能の仕様と範囲</b>	<b>32</b>
<b>トラブルシューティング - 基本</b>	<b>33</b>

## 本マニュアルの使い方

Enduro 機器には独自の特徴と機能が数多くあります。

各セクションを注意してお読みいただき、ユニットおよび機能の働きを十分にご理解ください。

本マニュアルは腕時計の主な機能を各セクションに分けて説明しています。腕時計画面のマップは出発点または各操作の重要画面を表し、操作説明はその近くに表示されます。重要なキーは、**押し続ける**や**押す**などのようにカラー表示されています。プログラミングおよび操作方法は画面イラストの近くに、キーポイントおよび重要事項はハイライト文字で示されています。

腕時計本体が、操作を理解いただける本マニュアルの重要な部分となっています。

## ケアとメンテナンス

Enduro 腕時計は、衝撃、極端な熱および長時間直射日光に当てないようにしてください。バッテリーの交換に関する手順は、本マニュアルに記載のとおりに行ってください。時計を分解、または修理などは**絶対にしない**でください。腕時計は、室温で清潔な、乾燥した場所に保管してください。

腕時計は、柔らかい布で拭いてください。レンズを拭くときは、引っかき傷となって、読みにくくなることもあるため、文字盤に埃をこすり付けないように注意してください。

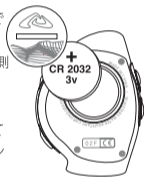
## バッテリーの交換

Enduro 機器は、共通CR2032 3v リチウムバッテリーを使用しています。通常、バッテリーの寿命は1年です。

**注意：**コンパスやバックライトを使用しすぎると、バッテリーの寿命を大きく縮めることがあります。

**注意：**表示が出なかったり、コンパスの読取が不正確になったりした場合、バッテリーが弱くなっていることを表します。交換してください。

1. コインを使って、バッテリードアを外す。
2. 古いバッテリーを慎重に外します。O-リングシールは傷つけないでください。
3. バッテリーコンパートメントに新しいバッテリーを、プラス (+) 側が上に向くようにして入れる。
4. コインを使って、バッテリードアを閉じる。
5. O-リングに傷がついた場合、バッテリードアを閉じる前に交換してください。宝石商や時計店ではほとんど、代わりのO-リングシールを取り扱っています。



**注意：**バッテリーを交換するときは、ユニットが完全防水になるように注意してください。バッテリーを適切に交換し、ユニットに正しくシールを貼れなかった場合、ユニットが破損する原因となります。この場合、保証は無効となります。

## 腕時計のリセット







腕時計を初期値にリセットするには、**MODE**、**SET/CLEAR**、**START/LAP**および**STOP/NEXT**の各キーを同時に押ししてください。表示が明るくなり全セグメントが示され、次に様々な数値を示す一連の画面が表示されます。腕時計はその後自動的に1月1日12時の時刻画面に変わります。

腕時計をリセットすれば、腕時計に記録されているすべての情報は消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。



## 表示マークとその意味

### 表示マーク



マーク	解説	意味
	「AUTO-EL」 BACKLIGHT	表示中はAuto-El Backlightがアクティブです。
	クロノグラフ	表示中はクロノグラフがアクティブです。
	タイマー	表示中はタイマーがアクティブです。
	時間チャイム	表示中は時間チャイムがアクティブです。
	アラーム・オン	表示中はアラームがアクティブです。
	ディグリー	表示中はコンパスがアクティブです。

## 表示マークとその意味

### モードのマーク

マーク	解説	意味
<b>SPL</b>	スプリット・インジケータ	クロノグラフが作動し、ラップの詳細がクロノグラフメモリに記録されている時に表示。
<b>LAP</b>	ラップ・インジケータ	クロノグラフが作動し、ラップの詳細がクロノグラフメモリに記録されている時に表示。
<b>STOP</b>	クロノグラフ停止	クロノグラフが停止している時に表示。
<b>PM</b>	午後インジケータ	午後の時刻を示します。
<b>AM</b>	午前インジケータ	午前の時刻を示します。
<b>T<sub>2</sub></b>	タイムゾーン2	タイムゾーン2が表示されていることを示します。

### バッテリーのマーク

マーク	解説	意味
なし	良好	バッテリーの状態は良好です。
	中間	バッテリーは半分消費しています。
	消耗	バッテリーは交換の必要があります。

## キーとその機能

Enduro ユニットには、5つの個別キーが付いています。各キーはいくつかの機能を持っています。本マニュアルに使用されているキーやその名称はマップに示されています。



## キーとその機能

### MODEキー

- 様々な操作モードでの表示をすすめる
- 設定モードでの変数選択

### SET / CLEARキー

- 各機能のシークエンス設定の開始/終了
- クロノグラフおよびメモリーの消去
- コンパス測定シークエンス開始 (ENDURO COMPASSのみ)
- クロノグラフ・モードまたはタイマー・モードで作動時にコンパスへのクイックアクセス (ENDURO COMPASSのみ)

### START / LAPキー

- タイム・モードでのタイム1/タイム2のビュー/選択
- シークエンス設定で変数をすすめる
- クロノグラフ・モードでのアクションのスタート/ラップ/スプリット
- メモリー・モードで情報の呼び出しおよびスクロールの開始
- タイマーの開始
- デイリーアラームのオン/オフの切り替え
- コンパス・モードでコンパス読取を作動 (ENDURO COMPASSのみ)
- タイム設定シークエンスでのキー音のオン/オフ選択

### STOP / NEXTキー

- クロノグラフを停止
- クロノグラフ・データをメモリーに保存
- シークエンス設定で変数を小さくする
- レビュー・モードで次のファイルにすすむ
- タイマーを停止
- コンパス・モードでコンパス読み込みの作動 (ENDURO COMPASSのみ)
- デイリーアラームのスクロール
- タイム設定シークエンスでのキー音のオン/オフ選択

### EL / LIGHTキー

- EL/Backlightの作動
- 3秒間押し続ける。自動バックライトの作動/非作動

## 操作モード

### ENDURO メイン・ディスプレイ・モード

以下のモードへすすむ時には、**MODE**キーを軽く押ししてください。



タイム



クロノグラフ



レビュー・データ



アラーム



コンパス  
(ENDURO COMPASSのみ)



タイマー

## 腕時計機能の設定

### EL/BACKLIGHTシステム

**EL/LIGHT**キーを押すと、いつでも**EL/LIGHT**システムを作動させることができます。バックライトは2秒間作動します。

### 自動EL/BACKLIGHT

自動ELモードではいずれかのキーを押すといつでも2秒間、バックライトがつきます。腕時計を夜間または暗いところで使用している時に、この機能は便利です。

**AUTO-EL MODE**を作動/非作動するには、**EL/LIGHT**キーを2秒間押し続けてください。Auto-Elの状態はディスプレイの上中央の☰アイコンにより示されます。

注意: バックライトシステムを使用しすぎると、バッテリー寿命が短くなります。





## タイムゾーン1の表示/タイムゾーン2の表示

Enduro 腕時計では、二つの異なるタイムゾーンの設定ができます。**TIME MODE**で**START/LAP**キーを押すとタイムゾーン2を見ることが出来ます。タイムゾーン2を見ている時は、ディスプレイの上左に**T2**と表示されます。**START/LAP**キーを押し続けると、もとのタイムゾーン画面に切り替わります。

## 腕時計設定の注意

**注意:** シークエンス設定時には変数が点滅します。

**注意:** シークエンス設定時に、設定しようとする変数を増加または減少させることが可能なときにはいつも、「+」および「-」のアイコンが表示されます。

**注意:** 設定モード中にキーを60秒間押さない状態が続くと、設定モードは自動的に終了し、変更は保存されません。

**注意:** **PRESS SET/CLEAR** キーを押すと、シークエンス設定が終了します。



## 時間/日付の設定

1. **MODE** キーを押して、タイム画面にすすむ。
2. **SET/CLEAR** キーを押し続けて、シークエンス設定へすすむ。
3. **START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して時間を調整する。
4. **MODE** キーを押して分の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して調整する。
5. **MODE** キーを押して秒の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して調整する。
6. **MODE** キーを押して年の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して調整する。



(次の頁に続く)



## 腕時計機能の設定

### 時間/日付の設定 (続き)

7. **MODE** キーを押して月の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して調整する。
8. **MODE** キーを押して日の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して調整する。
9. 12時または24時モードの選択にすすみ、**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して選択する。
10. **MODE** キーを押して時間チャイムの設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して、オン/オフを切り替える。
11. **MODE** キーを押してキー音の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT** キーを押して、オン/オフを切り替える。
12. **SET/CLEAR**キーを押してシークエンス設定を終了し、時間の画面に戻る。

注意: **SET/CLEAR**キーを押すと、いつでもシークエンス設定を終了できます。



## 腕時計機能の設定

### クロノグラフの設定

Enduro 機器は1/100秒単位の24時間100ラップのクロノグラフが装備されています。クロノグラフには4つの表示オプションがあります。

クロノグラフ・モードで:

注意: クロノグラフに情報が残っている場合、**SET/CLEAR**キーを押してクロノグラフをリセットするか、**STOP/NEXT**キーを押してメモリーに保存しなくてはなりません。

1. **SET/CLEAR**キーを押し続けてシークエンス設定へすすむ。
2. **START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを押して表示オプションを選択する。
3. **SET/CLEAR**キーを押してクロノグラフ・モードに戻る。



## 腕時計機能の設定

### タイマーの設定

Enduro 機器は高度な機能を持った3つの個別24時間タイマーが装備されています。タイマー・モードでは、**STOP/NEXT**キーを**押す**ことで1から3のタイマーをスクロールできます。

タイマーのオプションで:

**CD-STOP:** カウントダウンを行い、その後、00:00:00で停止します。

**CD-REPEAT:** カウントダウンを行い、その後、再びカウントダウンを自動的に開始します。

**CD-UP:** カウントダウンを行い、その後、自動的にカウントアップを開始します。例: 10分のウォームアップとその後45分の運動をプログラムができます。タイマーは、10分カウントダウンを行い、その後、通常のクロノグラフの様に時間計測を開始します。

**TRAIN:** トレーナー・モードには設定可能な9つのセグメントがあります。其々のセグメントは、其々個別の設定が可能で、其々のセグメントは00:00:00にカウントダウンを行い、ただちにカウントダウンを開始する次のセグメントに自動的にすすんで、循環をします。



## 腕時計機能の設定

### タイマーの設定 (続き)

タイマー・モードで:

1. **STOP/NEXT**キーを**押して**、タイマー1、2、3の選択。
2. **SET/CLEAR**キーを**押し続けて**、シーケンス設定へすすむ。
3. **START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押して**、タイマー・モード (CD-Stop、CD-Repeat、CD-UP、TRAIN) の選択をする。
4. **MODE**キーを**押して時間**の設定にすすむ。 **START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押して**調整する。
5. **MODE**キーを**押して分**の設定にすすむ。 **START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押して**調整する。
6. **MODE**キーを**押して秒**の設定にすすむ。 **START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押して**調整する。
7. **SET/CLEAR**キーを**押して**シーケンス設定を終了する。

(次の頁へ続く)



## タイマーの設定 (続き)

TRAINモードが選択されている場合:

1. セグメント1のプログラム: **MODE**キーを**押し**て時間の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押し**て調整する。
2. **MODE**キーを**押し**て分の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押し**て調整する。
3. **MODE**キーを**押し**て秒の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押し**て調整する。
4. **MODE**キーを**押し**て次のセグメントのプログラムにすすむ。プログラムシークエンスを繰り返す。(最高9セグメント)
5. **SET/CLEAR**を**押し**すと、いつでもシークエンス設定が終了します。



## コンパスの調整 (ENDURO COMPASSのみ)

Enduro Compass は、1目盛1度の高精度のデジタル磁気コンパスが装備されています。コンパスを調整して、コンパスを使用する場所に適した磁針偏差になるようにできます。

コンパスは定期的に調整してください。コンパスが正確に作動していないと思われる場合はいつでも、調整しなおしてください。長期の辺境地方への旅行等、最大限の精度が必要とされる場合には、事前にコンパスを調整することをお勧めします。

**注意:** 電力を省力化するため、ユニットのコンパス機能は、10秒間のみ有効になっています。

コンパスディスプレイを再有効にするには、**START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを**押し**て下さい

(次の頁に続く)

## コンパスの調整 (続き)

コンパス・モードで:

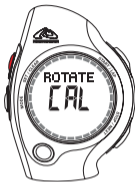
1. **SET/CLEAR** キーを押し続けて、シーケンス調整にすすむ。
2. **ROTATE CAL**の文字がディスプレイの中央を現れます。周囲の32セグメントのリングが時計回りに動きますので、調整中に腕時計を回転させます。
3. 腕時計を時計回りに、1回約15秒間で2回、しっかりと回転させます。

注：最適な精度を保つため、コンパスは、調整中は平らな場所に置きます。調整中は、コンパスが水平になりやすいように、飲料水のグラスの上にユニットを置くことをお勧めします。

4. **MODE**キーを押し、磁針偏差の設定にすすむ。

注：地域の磁針偏差が分からない場合、この設定はゼロにしてください。

5. **START/LAP**キーを押し、磁針偏差を**EASTERN (+)**にセットします。または、**STOP/NEXT**キーを押し、**WESTERN (-)**にセットします。
6. **SET/CLEAR**キーを押し、シーケンス設定を終了する。



## 磁針偏差

磁気コンパスは、地上磁気の北極を示します。場所によって、真北からずれる場合があります。磁針偏差を調整して、この変動を調整できます。各地域の磁針偏差は、トポグラフィマップをご覧ください。偏差は、時間や距離によって変化することがあります。偏差設定ソースが最新のものであることを確認してください。磁針偏差を確認するには、次のウェブサイトがおすすめです。

## 米国磁針偏差:

<http://www.ngdc.noaa.gov/seg/geomag/jsp/Declination.jsp>

## カナダ磁針偏差:

[http://gsc.nrcan.gc.ca/geomag/field/mdcalc\\_e.php](http://gsc.nrcan.gc.ca/geomag/field/mdcalc_e.php)

## 腕時計機能の設定

### デイリーアラームの設定

Enduro 機器には、3つの個別のデイリーアラームが装備されており、時間・分単位の設定ができます。アラームは現在選択されているタイムゾーンに対してアクティブになっています。

### アラーム 1、2、3の選択

**STOP/NEXT**キーを押して、（ディスプレイの上段に表示されている）アラーム 1、2、3 をスクロールします。

### アラームのオン/オフの切り替え

アラーム・モードで:

1. **STOP/NEXT**キーを押して、アラーム 1、2、3 を選択する。
2. **START/LAP**キーを押して、オンおよびオフを切り替える。

## 腕時計機能の設定

### アラームの設定

アラーム・モードで:

1. **STOP/NEXT**キーを押して、アラーム 1、2、3 を選択する。
2. **SET/CLEAR**キーを押し続けて、シークエンス設定にすすむ。
3. **START/LAP**または**STOP/NEXT**を押して、時間を調整する。
4. **MODE**キーを押して、分の設定にすすむ。**START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを押して調整する。
5. **SET/CLEAR**キーを押してシークエンス設定を終了する。



日本語

## クロノグラフの操作

Enduro 機器は1/100秒単位の24時間100ラップのクロノグラフタイマーが装備されています。

クロノグラフ・モードで:

1. **START/LAP**を押して、時間計測を開始する。
2. ラップを有効にするには、**START/LAP**キーを押す。
3. 時間計測を停止するには、**STOP/NEXT**キーを押す。
4. 時間計測を再開するには、**START/LAP**キーを押す。
5. **クロノグラフ・データを保存**するには、クロノグラフが停止している時に、**STOP/NEXT**キーを**押し続ける**。ファイルがメモリーに保存され、クロノグラフは00:00:00にリセットされる。
6. (データを保存せずに) **クロノグラフをリセット**するには、**SET/CLEAR**キーを**押し続ける**。



## コンパスへのクイックアクセス (ENDURO COMPASSのみ)

クロノグラフの作動中に**SET/CLEAR**キーを**押す**と、コンパスにアクセスできます。コンパスが10秒間表示されて、その後クロノグラフ画面に戻ります。



**注意:** クロノグラフが作動中で、タイム・モードが有効の時、**CHRONO**のアイコンが表示され、ディスプレイの外側の32セグメントのリングがクロノグラフが作動中であることを示します。

## クロノグラフ・データのレビュー・メモリー

Enduro 機器には 20 の走行/運動を保存できるメモリーがあります。記録される情報は、各ラップのタイムとストップ、ベスト（最速）ラップ、平均ラップおよび運動の合計時間です。走行/運動を保存すると、それはクロノグラフ・データのレビュー・メモリーに保存されます。

## クロノグラフ・データログの管理

走行は（古いものから新しいものへ）時系列で記録されます。ディスプレイの**中段**は1から20の数字を示し、**下段**は走行/運動が記録された**日付**を示します。

(次の頁に続く)

## 腕時計の操作

### 走行/運動のレビュー

レビュー・モードで:

1. **STOP/NEXT**キーを押し、保存された走行をスクロールします。
2. **START/LAP**キーを押し、レビューするファイルを選択する。
3. **START/NEXT**キーを押し、ラップ、スプリット、ベスト、平均および合計時間を見る。
4. **STOP/NEXT**キーを押し、ファイルレビューを終了し、レビュー・ディレクトリーに戻る。
5. 保存ファイルを消去するには、**SET/CLEAR**キーを押し続ける。ファイルが消去されたことがディスプレイに表示されます。
6. メモリーの全ファイルをクリアするには、ディスプレイに「**ALL ERASED**」(全消去)と表示されるまで、**SET/CLEAR**キーを押し続ける。



## 腕時計の操作

### カウントダウン・タイマーの操作

Enduro 機器は高度な機能を持った3つの別個の24時間タイマーが装備されています。タイマー・モードでは、**STOP/NEXT**キーを押しすることで1から3のタイマーをスクロールできます。

タイマー・モードで:

1. **STOP/NEXT**キーを押し、タイマー1、2、3を選択する。タイマー・フォーマットはディスプレイの下端に表示 (CD-STOP, CD-REPT, CD-UP, またはTRAIN) されます。
2. **START/LAP**キーを押し、タイマーを開始する。
3. **STOP/NEXT**キーを押し、タイマーを停止する。
4. タイマーの停止時に**SET/CLEAR**キーを押し、タイマーをリセットする。



### コンパスへのクイックアクセス (ENDURO COMPASSのみ)

タイマー作動時に**SET/CLEAR**キーを押しとコンパスにアクセスできます。コンパスが10秒間表示されて、その後タイマー画面に戻ります。



## コンパスの操作 (ENDURO COMPASSのみ)

1. Enduro Compassには、1目盛1度のデジタル磁気コンパスが装備されています。
2. **MODE**キーを押し、**コンパス・モード**にすすむ。
3. **START/LAP**または**STOP/NEXT**を押し、**コンパス読み取りを有効にする**。
4. コンパスは10秒間アクティブになる。
5. 大きなLCD数字が**現在の方位**（腕時計上部の矢印）を示します。
6. LCDは現在の方位（腕時計上部の矢印）を示します：**N**、**NNE**、**NE**、**ENE**、**E**など。
7. 外側のディスプレイ・リングは北を指す矢印をつくるために使用されます。矢印の先端は1セグメント、矢印の後部は5セグメントです。

**注意：**電力を省力化するため、ユニットのコンパス機能は、10秒間のみ有効になっています。コンパスディスプレイを再有効にするには、**START/LAP**または**STOP/NEXT**キーを押ししてください。



## 全般

操作温度 -10°C~+50°C/14°F~120°F  
 水深50メートル耐性  
 腕時計バッテリー CR 2032 3vリチウム  
 Auto EL-機能のEL Backlightシステム  
 およそのバッテリー寿命: 1年

## 腕時計

自動カレンダー 2006-2054  
 時間 - 12時または24時間フォーマット、1秒単位  
 デイリーアラーム -24時間、1分単位

## クロノグラフ

24時間クロノグラフ、1/100秒単位  
 100ラップ、最高20回の運動メモリー付  
 100スプリットタイム、運動メモリー/  
 20セッション付  
 トレーニングログ、ベスト/平均ラップおよびト  
 レーニング合計時間付、  
 スプリット/ラップの選択可能

## タイマー

3つの個別タイマー  
 9つのインターバル・タイマー  
 最高設定時間は23時間59分59秒

## コンパス方位起点

**N**: 348 - 359; 0 - 10  
**NNE**: 11 - 32  
**NE**: 33 - 55  
**ENE**: 56 - 77  
**E**: 78 - 100  
**ESE**: 101 - 122  
**SE**: 123 - 145  
**SSE**: 146 - 167  
**S**: 168 - 190  
**SSW**: 191 - 212  
**SW**: 213 - 235  
**WSW**: 236 - 257  
**W**: 258 - 280  
**WNW**: 281 - 302  
**NW**: 303 - 325  
**NNW**: 326 - 347

## トラブルシューティング - 基本

Enduro 腕時計は感度がよく、高度な機器です。手入れを適切にしていれば、長年使い、精度が保たれます。しかし、時には問題が発生することがあります。Enduroなどの製品に関連してユーザーの皆様から寄せられる問題のほとんどは、バッテリーが切れているか、消耗しているかの問題です。

ユニット内での新しいバッテリーの推定消費期間は約1年ですが、ユニットのバックライトの使用頻度が多い場合はそれに応じて短縮されます。ユニットの機能に関連する問題に直面した場合で、特にバッテリー交換から半年以上経過している場合、はじめに新しいバッテリーを入れることをお勧めします。

**注意：**この時計で使用するタイプのリチウムバッテリーは、不適切な保存方法には耐用しません。新しく購入したバッテリーが購入前に切れてしまっていたり、消耗していたりする場合があります。販売されているバッテリーがすべてよいとは判断しないでください。バッテリーを新しいものに交換しても、問題が解決しない場合は確認のため、別の販売店の別のバッテリーを使用してみてください。

## トラブルシューティング - 基本

時計ユニットのバッテリーが消耗している場合、次のような症状があります。

ディスプレイが薄れるか、何も表示されない。バックライトを操作しているときにも何も表示されなくなり、バックライトをオフにしたときに、元に戻った。

コンパスの読取が不正確(ENDURO COMPASSのみ)。

EL システムを操作しているときに何も表示されなくなり、EL システムの電源をオフにしたときに、元に戻った

腕時計のディスプレイは静電気またはバッテリー交換により「フリーズ」する可能性があります。「フリーズ」が発生した場合は、バッテリーを取り外し再挿入してください。この場合、メモリーのデータは消去され、腕時計は工場出荷時の状態にリセットされます。

Enduro 機器には、さまざまな環境で幅広く使用できるディスプレイが付いています。しかし、ユニットを極端に気温の低い(32°F または 1°C以下) 場所で使用した場合、ディスプレイの機能が通常より遅くなることがあります。極端に熱いか、または寒い場所に置いた場合、ディスプレイが暗くなる可能性があります。ディスプレイは、温度が通常範囲に戻ると、元に戻ります。

### ENDURO COMPASSのみ

コンパスは磁気のため、周りの電磁放射線源(EMI)の影響を受けることがあります。自動車内の機器や、家庭のセキュリティシステムやその他EMI源の近くでの使用は避けてください。

# ENDURO

TRAIL RUNNING WRISTWARE



## COMPASS MAX

HIGHGEAR USA/TECHTRAIL INC.

web: [www.highgear.com](http://www.highgear.com)  
[www.techtrail.com](http://www.techtrail.com)

email: [contacts@highgear.com](mailto:contacts@highgear.com)



© 2006 HighGear USA/TechTrail, Inc.  
All Rights Reserved.